

奈良県胃がん検診実施要領改定について

1. 胃 X 線検診「読影判定区分」改正について

【改正趣旨】

読影判定区分を細分化することにより、胃 X 線検診の精度管理向上を図る。

【改正内容】

胃がん診断指示区分のうち、「3 良性、悪性を否定できない 精密検査」について、2 区分に細分化するとともに、その他所要の改正を行う。

資料 4-2 のとおり。

2. 奈良県胃がん検診（胃内視鏡検診）実施要領の策定について

【策定趣旨】

厚生労働省の定める「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が一部改定（H28. 2. 4）され、対策型胃がん検診に内視鏡検診が推奨されたことに伴い、本県においても市町村が精度の高い検診が実施できるよう、奈良県胃がん検診（胃内視鏡検診）実施要領を策定する。

【策定内容】

対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル 2015 年度版（一般社団法人日本消化器がん検診学会対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル作成委員会編集）を基本に策定。

資料 4-3 のとおり。